

日本勤労者山岳連盟 18年間の山岳事故まとめ

機関紙委員会

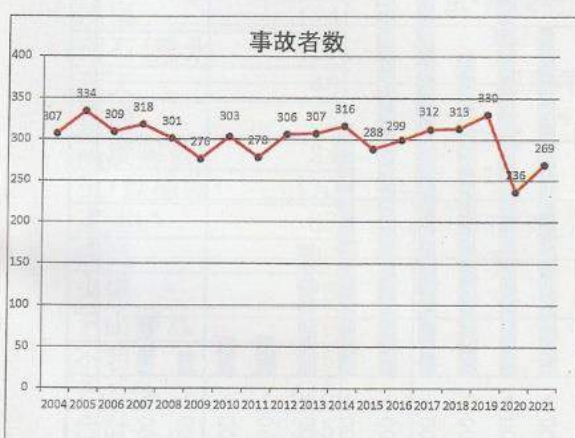
今年5月の県連総会で、日本勤労者山岳連盟（労山）本部の川嶋理事長に講演を頂きました。その中から、労山の山岳事故関係のデーターを紹介します。

まず、事故者数と死亡不明数ですが、事故者数はあまり変化していませんが、死亡不明数は減少しています。

事故原因ですが、転倒、転・滑落が7割強をしめ、一般登山者をベースとした警察庁統計の山岳事故のトップ4割の道迷いは1%に過ぎません。これが、山の会の威力でしょうか。

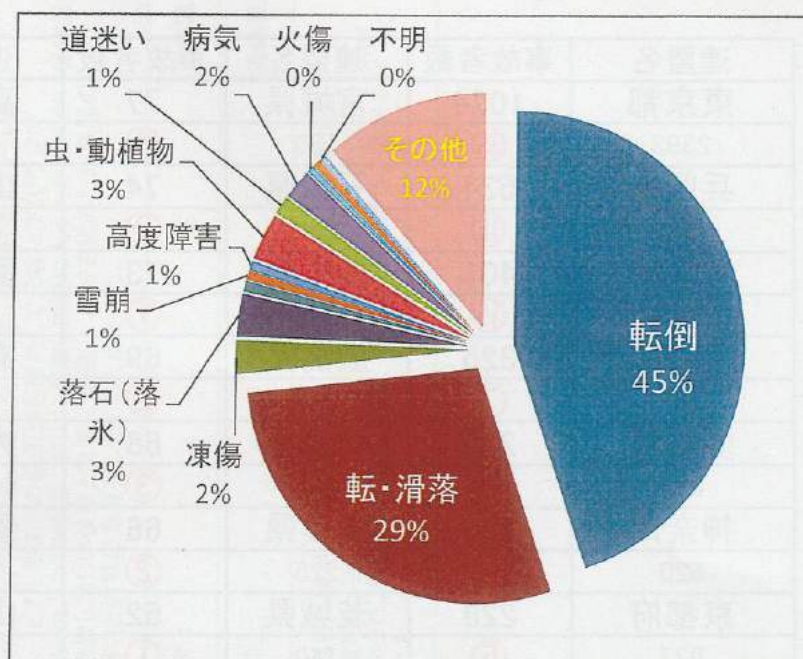
1、事故の推移(2004年～2021年の18年間)

年	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
事故者数	307	334	309	318	301	276	303	278	306	307	316	288	299	312	313	330	236	269
死亡行方不明	5	10	12	9	7	19	8	8	10	14	10	12	8	6	10	4	5	4



5. 原因別事故の状況

原因名	事故者数
転倒	2390
転・滑落	1525
凍傷	124
落石(落水)	157
荒天	40
雪崩	35
高度障害	34
虫・動植物	170
道迷い	67
病気	107
火傷	26
下山遅れ	29
不明	25
その他	616
合計	5345



県連別の累計(2004-2021年)事故発生状況を示します。県名の下に数字は2020年末の会員数、丸数字は死亡者数、その右の数字は事故者数を会員数で割った値で、事故発生率を表しています。この数字は、最近会員数を減らした県連では高い値になります。

岡山県連は良好な結果になっています。2021年単独の結果でも、事故のあった37県連で岡山県連は下から4番目という好ポジションを維持しています。

7. 連盟別事故者数

連盟名	事故者数	連盟名	事故者数	連盟名	事故者数
東京都	1074	宮城県	77	高知県	19
2393	③⑤ 0.45	135	④ 0.57	98	① 0.19
兵庫県	534	石川県	74	山口県	17
1923	①⑧ 0.28	255	② 0.29	84	0.20
大阪府	401	栃木県	73	愛媛県	17
1059	①⑤ 0.38	372	① 0.20	49	② 0.35
道央	325	広島県	69	熊本県	16
732	⑦ 0.44	258	② 0.27	82	① 0.20
愛知県	275	岐阜県	68	大分県	16
893	⑧ 0.31	284	③ 0.24	51	0.31
神奈川	274	奈良県	66	青森県	15
520	⑦ 0.53	225	② 0.29	162	① 0.09
京都府	228	茨城県	52	山梨県	14
927	⑤ 0.25	140	① 0.37	75	0.19
福岡県	215	鹿児島県	45	宮崎県	14
753	①① 0.29	90	0.50	47	0.30
千葉県	196	新潟県	43	福井	11
657	③ 0.30	249	① 0.17	68	0.16
埼玉県	182	香川県	42	道北	7
620	③ 0.29	252	0.17	27	0.26
静岡県	141	道東	39	沖縄県	4
378	② 0.37	66	0.59	20	0.20
岡山県	119	富山県	33	鳥取県	3
815	⑤ 0.17	124	① 0.27	4	① 0.75
群馬県	119	徳島県	31	山形県	1
336	⑤ 0.35	219	② 0.14	31	0.03
長崎県	92	岩手県	29	秋田県	0
252	① 0.37	252	0.12	2	0
和歌山県	85	佐賀県	23	三重県	0
347	④ 0.24	70	0.33	2	0
長野県	81	福島県	19		
255	② 0.32	100	0.19		
滋賀県	78	島根県	19		
164	② 0.48	189	0.10		
				合計	5375
				17106	158

2022年度第2回理事会報告

2022年8月10日作成

日時：2022年7月27日（水）19：00～21：00

場所：ゆうあいセンター 会議室

出席者： 11名 欠席者： 1名 全：12名

1、報告

- (1) 会計報告（久世会計部長）
➢各理事に送付済
- (2) 県連クリーンハイク報告
➢岡労 7/13 鷲の巣実施で各会終了。
- (3) 安全登山講習 ① 山の装備講習報告（加治）
7月9日（土）生涯学習センター
講師：近藤邦彦氏
➢労山おかやま 8月号 P7 掲載済。
- (4) 全国遭難対策担当者会議報告（加治）
7月2日（土）～3日（日） 宮城県
➢労山おかやま 8月号 P2～3 掲載済。
- (5) 全国自然保護講座
7月9日（土）～10日（日） 滋賀県
➢労山おかやま 8月号 P4 掲載済。
- (6) 国民平和行進（原田会長）
➢7/16（兵庫県から）～7/26（広島県へ）
延45名参加。労山おかやま9月号掲載。

2、議題

- (1) 2023年第53回岡山県連総会会場について
（加治事務局長）➢5/28（日）（第4週）
会場 ピュアリティまきび 予約済。
- (2) 50周年記念誌発行について
（谷川機関紙委員長）
➢市町村図書館等県内施設配布完了。
- (3) 安全登山講習（加治）
 - ・登山に役立つ岩登り 11月19日（土）
和気の岩場 講師 近藤邦彦氏
➢労山おかやま9・10月号でお知らせ。
 - ・ロープワーク講習会（クライミング経験者対象）
11月20日（日）和気の岩場 講師 近藤邦彦氏
➢労山おかやま9・10月号でお知らせ。
 - ・雪山講習 2/18（土） 大山元谷周辺
講師：近藤邦彦氏
 - ・雪山ビバーク訓練 2/18（土）～19（日）
大山元谷周辺 講師：近藤邦彦氏
 - ・安心・安全登山 3/11（土）
講師：洞井孝雄氏（愛知県連）
 - ・雪山技術講習 4/1（土） 大山元谷周辺
講師：近藤邦彦氏
 - ・気象講座 4/15（土）～16（日） 蒜山予定
講師：猪熊隆之氏

(4) 全国・中地協関係行事予定（加治）

- 1、中地協代表者会議
9月4日（日） 10：00～15：00
広島県 三次市 三次きんさいセンター
➢原田会長、加治理事長、吉房副理事長、
植田組織委員長参加。
- 2、全国ハイキング交流集会
10月1日（土）～2日（日） 山口県
➢参加人数、県連から10名程度。募集につ
いては労山おかやま8月号掲載。
- 3、中地協ハイキング交流集会
10月22日（土）～23日（日）
島根県 国立三瓶青少年交流の家（大田市）
➢参加人数、県連から15名程度。募集につ
いては労山おかやま8月号掲載。
- 4、全国登山研究集会
10月29日（土）～30日（日） 東京都府中市
➢1～4分科会 80名募集 4分科会に吉備
路の山全山縦走のレポート提出。
- 5、全国自然保護担当者会議
11月12日（土）～13日（日）
- 6、全国登山学校担当者会議
11月19日（土）～20（日） 京都府
➢加治理事長参加。
- (5) 労山おかやま送付先、送付方向の見直し
➢方針案に沿って郵送、メール配信に切り替え
等見直しを行う。
- (6) 次号「労山おかやま」の編集案提案と記事原
稿分担（谷川機関紙委員長）
編集案に沿って協議。
原稿締切り 7月20日（常に印刷の1週間前）
印刷は7月27日（水）
- (7) 第7回吉備路の山全山縦走大会
（植田組織委員長）
➢第7回大会への後援依頼有。
- (8) その他 ➢全国連盟から山筋ゴーゴー体操講
習会開催の希望があれば、講師料無料で派遣。

今後の理事会日程

2022年8月24日（水）19時00分より

2022年9月28日（水）19時00分より

いずれもゆうあいセンター（きらめきプラザ内）

県連・各会 '22年9月～年10月 行事・山行予定表

'22年9月 (太字は県連行事)		'22年10月 (太字は県連行事)	
曜	予 定	曜	予 定
1 木		1 土	全国ハイキング交流集会:山口県(～2)、三瓶山(～2)(SCMC)
2 金		2 日	星山(THD)
3 土		3 月	
4 日	道後山(SCMC)、中地協代表者会議:三次、兜岩(みまさか)	4 火	
5 月		5 水	
6 火		6 木	
7 水		7 金	
8 木		8 土	
9 金		9 日	石鎚山(～10)(みまさか)、七種山(KHC)、石鎚山(～10)(SCMC)
10 土	吾妻山(SCMC)	10 月	
11 日	道後山(みまさか)、三倉岳・瓦小屋山(NHC)、岡曾山(THD)、白馬山～朝鍋鷲ヶ仙(KHC)	11 火	
12 月		12 水	
13 火		13 木	
14 水		14 金	古代山陽道を歩き・桃太郎伝説地を辿る(SCMC) 船穂散策(KHC)
15 木		15 土	
16 金		16 日	二ツ岳(NHC)
17 土	日名倉山(KHC)	17 月	称名の滝～八郎坂～天狗平(SCMC)
18 日		18 火	
19 月	西鎌尾根～槍ヶ岳(～22)(SCMC)	19 水	児島八十八ヶ所(KHC)
20 火		20 木	那須連山・筑波山(～22)(SCMC)
21 水		21 金	
22 木	砂川公園・鬼ノ城(～23)(KHC)	22 土	中地協ハイキング交流集会:島根県(～23)、三ヶ上(KHC)
23 金	木曾駒ヶ岳・宝剣岳(～25)(NHC)	23 日	大山・甲ヶ山(みまさか)
24 土	熊野古道・玉置山と果無集落(～25)(SCMC)	24 月	
25 日	北アルプス南部(～28)(KHC)、星山～櫃ヶ線(みまさか)	25 火	
26 月		26 水	県連理事会
27 火	夢街道ルネッサンス～出雲街道勝山(SCMC)	27 木	
28 水	県連理事会	28 金	塩の道・戦国街道を歩く(～30)(SCMC)
29 木		29 土	全国登山研究集会:東京都府中市(～30)、三本杭・篠山(～30)(KHC)
30 金	論山～熊山遺跡(KHC)	30 日	
		31 月	赤城山・榛名山～浅間山(～11/1)(THD)

<編集後記>

山よりも本を読むのがもっと好きなのか、いろいろな分野の本を沢山買い、積読状態になっている。夏は近場の山は暑いのでプールで水泳か屋内で読書と決めつけ、学生時代の夏休み気分積読本から読み始めた。

アンネの日記は皆さん読まれた方も多いと思うが、私は初めて。作家志望で、頭がよく回る少女。本人が出版を考えていて、そのための書き直し稿があり、戦争の正確な状況も記載されている。全世界で3000万部以上売れた理由は、もちろんその後の彼女の運命にあるが。しかし、彼女は存命の私の母より2歳年下だ。

ご存知の方も多いと思うが、福山市にホロコースト記念館があり、アンネの部屋が再現されている。そこにはエリ・ヴィーゼルの紹介もあるが、彼はホロコースト生還者でアンネより1歳年上、戦後「夜」というホロコーストを描いた作品を書いた。

今、ウクライナとロシアで戦争が続いているが、人類は何故学んで行けないのかと思うこの頃だ。(治)